

日本センチュリー交響楽団
城川内小学校で巡回公演

7月1日、日本センチュリー交響楽団（大阪市）が城川内小学校にオーケストラ公演に来ました。

これは、文化庁主催の「文化芸術による子供の育成事業 - 巡回公演事業 -」で、鹿児島県内6校のうち1校に城川内小学校が選ばれたためです。

この事業は、小・中学校において一流の文化芸術団体による優れた舞台芸術を鑑賞する機会を提供することにより子どもたちの発想力やコミュニケーション能力の育成、将来の芸術家の育成や国民の芸術鑑賞能力の向上を目的としたものです。

城川内小学校体育館には、児童のみならず地域のかたがたも来場し、迫力のオーケストラサウンドを体感。5年生の赤瀬太志くんは「演奏がすごかった。ベートーベンの運命を生演奏で初めて聞いて良かった。」と、嬉しそうに話しました。



↑楽団員 60 人によるオーケストラに聞き入る来場者

人権擁護委員として9年間
長年の尽力に感謝して

これまで、人権擁護委員を務めてこられた浦底和男さん（浦底）が任務を終えられ、7月1日から海江田美治さん（西）が新しい委員として着任されました。これに伴い、長島町役場町長室で浦底さんに感謝状伝達式が行われました。

式では、長年のご尽力に対し、鹿児島地方法務局長及び鹿児島県人権擁護委員連合会長からの感謝状が贈呈されました。



↑感謝状を手にする浦底さん（写真左から2番目）

地元建友会がボランティア
海開き前の海水浴場を清掃

長島町建友会（福山義弘会長）が7月3日、海開きを控えた、あづま海水浴場と小浜海水浴場の清掃ボランティアを実施しました。

早朝から会員69人が参加し、ブルドーザーやタイヤショベルなどの重機計29台を投入。海岸に打ち上げられた流木の除去や砂浜の整地、除草作業などに取り組み、辺りは見違えるほどきれいになりました。



↑清掃に励む会員（小浜海水浴場）